

ひみのふくし

5

2025 May
No.441

企画・発行

社会福祉法人 氷見市社会福祉協議会

〒935-0025 富山県氷見市鞍川975

TEL 0766-74-8407

<http://www.himi-shakyo.jp>

この広報誌は皆さんからの会費、
共同募金の助成金により発行
されています。



みんな
あつまれ!!



ひみボランティア
マスコット
ぼーの

出張ボランティアセンター 開催!!

気軽に寄って「ボランティア」を
身近に感じてみませんか?



日時 令和7年 5月20日(火)
10:00~13:00

場所 ハッピータウン氷見
ショッピングセンター(氷見市幸町9-78)



内 容

●レクリエーション貸し出し品体験会

地域のサロンや福祉施設等で活用されている
レクリエーション機材
を体験してみよう!



ラダーボール

この他にも
カードゲームやかるた、
パズルなどもあります。



モルック



ハンドベル

●ぬいぐるみバザー 1点 100円

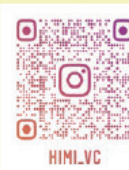
売り上げは、レクリエーション機材
の購入資金として活用させていた
だきます。



楽しい
ブースが
盛りだくさん!!



詳細は
こちらで
チェック



HIMI_VC

●ボランティア団体紹介パネル展示

●遊休品バンクの紹介

●ボランティア相談

ボランティア活動をしたい方、依頼
したい方の相談や、災害ボランティ
アの依頼を受け付けます。

Information 氷見市ボランティア総合センター 〒935-0011 氷見市中央町12-21(氷見市いきいき元気館内)
TEL:74-1800 FAX:74-8055 受付時間 8:30~22:00

▼CONTENTS▼

◆災害への理解を深め、防災意識を高める「今だからこそ始める新しい地域福祉活動」…2ページ

◆令和6年能登半島地震で被災された方へ

◆教えて! ケアマネさん!

…3ページ

◆子育て家族応援講座 受講者募集 ◆各種お知らせ

…4ページ

災害への理解を深め、防災意識を高める

今だからこそ始める新しい地域福祉活動

氷見市社会福祉協議会（以下、「市社協」）では、市内外からご寄付いただいた「令和6年能登半島地震被災地支援緊急募金」を活用し、「くらしを支える地区社協応援助成事業」を実施しています。第2弾として令和6年度に実施された、地区社会福祉協議会の取り組みの一部をご紹介します。



窪校区

70歳以上一人暮らしの方と80歳以上の方へ災害時に備えられる品を持って「お元気ですか訪問」を実施しました。地震によって転入された方も含め福祉委員が、訪問の際に不安や相談の聞きとりを行うことで住民の日々の困りごとの把握をしました。慣れない地域で不安を抱えている方にも地域に早く慣れてもらえるよう顔の見える関係作りを今後も続けていきます。



家庭でも備蓄してくださいね

十二町地区

震災後の不安や悩みを軽減し、みんなに元気を取り戻してもらうための交流サロンを地区内7か所で開催しました。防災士や市社協職員からは、自分自身や家族の命の大切さ、避難所での過ごし方など「自助・共助・公助」についての防災講話がありました。また、赤十字奉仕団による炊き出し訓練（蒸しパン、おはぎ等）を通じて、防災理解を深めました。



蒸しパンができました

久目地区

災害時、各地区へ避難した方々から「寒さや疲れ」について意見が出たため、寒さをしのぐ温かい寝袋や長時間の避難での疲れを少しでも軽減できるようマットレスを購入しました。その他、雪害や水害での泥出しに必要なスコップも購入しました。3月19日に地区防災計画や福祉・防災マップの更新に併せて、購入品の展示を行いました。参加者からは「寝袋は季節関係なく使える」と感想がありました。今後は購入品を地区住民に実際に使ってもらう等、防災意識を高める企画を予定しています。

神代地区

ふれあいランチサービス開催に合わせて防災講話と炊き出し訓練を実施しました。市地域防災課から市内の被害状況や避難指示・避難方法についての話を聞き、α米の炊き出しを体験することで参加者の防災意識を高める機会としました。また発災時にもより安全に訪問活動や安否確認が行えるようにビブスとヘルメット等を揃えました。地区住民からも訪問時に「地区社協福祉協議会役員の目印があって安心」との声が聞かれました。



困ったことはありませんか

東地区

公費解体で更地になった場所を活用して、住民の集いの場となるように、ベンチを2ヶ所に設置しました。ベンチの活用方法を検討したワークショップで出た意見を元に、夏にはオープニングセレモニーを行う予定で、多くの住民が集える場を目指した取り組みを目指しています。



みんなで集える素敵なベンチに



各地区での活用を呼びかけ



令和6年能登半島地震で被災された方へ



氷見市社会福祉協議会では、令和6年能登半島地震以降、氷見市災害ボランティア・支えあいセンター（以下、「センター」という）を開設し、被災された方の相談を受け付けています。公費解体に伴う片付けや新居への引っ越しのお手伝い、今後の生活に関する不安や悩みなど、どんなことでもお話を伺い、必要に応じてボランティアでの対応や関係機関へのつなぎを行います。ひとりで悩まず、まずはご相談ください。



ゴミを分別するボランティア

Information 氷見市災害ボランティア・支えあいセンター

（氷見市ボランティア総合センター内）〒935-0011 氷見市中央町12-21（氷見市いきいき元気館内）

受付時間 毎日 10:00～16:00 **困りごと専用ダイヤル** 090-5687-2202 090-5687-2203

**災害
ボランティア
登録募集中!**

被災された方を支援するため、今後も多くのボランティアの力が必要です。活動を希望される方は特設ホームページをご確認下さい。皆様のご協力をお願いいたします。

**特設
ホームページは
こちらから**



教えて！ ケアマネさん！

介護の「困った」にケアマネジャーが答えます！

Q 暖かくなってきたので少し足が弱ったおじいちゃんを散歩に連れ出したいです。どんなことに気を付けたいらいいですか？



Q 毎食飲む薬の種類がバラバラで、種類も多くて、どれを飲んだのかわからなくなって大変です！



A 高齢になると誰でもつま先が下がり、つまづきやすくなります。介護シューズにはつま先が上がっているタイプもあるのでおススメです。杖をもって出かけると安心ですよ。隣に並んで「段差があるよ」等と声掛けしてあげると良いですね。また、短期の車いすのレンタルもできますよ。お気軽にご相談ください。ご家族とのお出かけは、きっと心も元気にしてくれますね！



A お薬の管理は本当に大変ですよ。処方箋に書かれたいろいろな薬を、一回に飲む分でひとつの袋にまとめて入れてもらえる「一包化（いっぽうか）」という方法がありますよ。お医者さんや調剤薬局で相談してみてください。ちなみに、お年寄りでなくても、誰でも利用できます。薬局には、飲み忘れがないように仕分けられるお薬カレンダーも販売されていて便利ですよ。

Information 高齢者支援課

〒935-0025 氷見市鞍川975番地 TEL:74-8407 FAX:74-8409 受付時間 8:30～17:15（日曜日を除く）

子育て家族応援講座



受講者募集

氷見市社会福祉協議会では、安心して子育てができる地域づくりを目指し、子育て家族応援講座を開講します。

自身の子育て力アップや、地域の親子や子どもの見守り、子育て支援活動などに活かしてみませんか？



対象者 子育て支援に興味関心のある市内在住の方

受講料 無料

申込方法 電話又は来館

申込メ切 令和7年6月13日(金)



Information 氷見市児童館

〒935-0011 氷見市中央町12-21
(氷見市いきいき元気館内)
TEL: 74-8063 受付時間 8:30~22:00



講座名及び内容	講師(敬称略)
① こころを整えて活動しよう ～アンガーマネジメントについて～ [日時] 6月26日(木) 10:00~12:00 [会場] 氷見市芸術文化館 交流室1・2	NPO法人リバティ One代表 臨床心理士・公認心理士 坂本 美奈子
② 子どもたちが楽しくなる体験活動 ハーバリウムを作ってみよう [日時] A日程…6月27日(金) 10:00~12:00 B日程…6月30日(月) 10:00~12:00 [会場] 氷見市芸術文化館 交流室1・2 ※2日間とも同じ内容です。どちらかにご参加ください。	雑貨クリエイター 熊谷 明子
③ 普通救命講習Ⅲ [日時] A日程…7月2日(水) 9:00~12:00 B日程…7月3日(木) 9:00~12:00 [会場] 氷見市いきいき元気館 ※2日間とも同じ内容です。どちらかにご参加ください。	氷見消防署員
④ 家庭や学校に居場所のない子どもへの支援 [日時] 7月16日(水) 10:00~12:00 [会場] 氷見市ふれあいスポーツセンター 第2・3会議室	富山国際大学 教授 村上 満

※興味のある講座のみの受講もできます。

ご寄付をありがとうございます 令和7年3月1日~31日受入分(敬称略・受付順)

紙上を借りて厚くお礼申し上げます。

【一般寄付】 匿名 10,000円 【能登半島地震緊急支援募金】
【善意銀行】 アソカ幼稚園PTA 10,000円 ちゃりまLIVE実行委員会2025 100,000円

地域福祉の
推進に活用させて
いただきます



ありがとうございます

車を寄贈いただきました

3月27日(木)、(公社)24時間テレビチャリティー委員会から車いす対応の車両1台を寄贈いただきました。氷見市障害者福祉センター我家で利用者の送迎等に活用します。



寄贈されたリフト付軽自動車



今月の表紙レビュー

出張ボランティアセンターってなに？



「氷見マジッククラブほほえみ」によるマジックショー

出張ボランティアセンターは、気軽にできるボランティア体験やボランティア団体の活動発表をとおして、ボランティアを身近に感じることが出来るイベントです。ボランティア団体による体験ブースやステージ発表、市内福祉事業所による販売など、様々な組織・団体が日頃の活動を披露する場にもなっています。

今回は、施設や地域内のサロンで活用しているレクリエーション機材体験会やぬいぐるみバザー等を実施するので気軽にお越しください。